

# 最近の県経済動向

*Fukushima Economic Performance Monthly*

平成14年9月30日



うつくしま、ふくしま。

福島県

---

# 目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口電力契約量	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
卸売物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況	14
2 月例経済報告	14

## お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部電子社会推進・統計室  
統計分析グループ  
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号  
電話 024(521)7143  
FAX 024(521)7914

## 1 最近の県経済動向

県内の景気は、生産活動の一部が緩やかな回復を続けているものの、個人消費や雇用情勢が低迷し、引き続き厳しい状況にある。

### (1) 個人消費

**大型小売店販売額(7月)**は総額約 201 億円となり、前年同月比(店舗調整後)で 5.6 %減少し、12 年 10 月を除き 9 年 9 月から前年割れが続いている。

内訳をみると、百貨店はその他商品を除いた大部分の商品区分で前年を下回ったため、同 7.1 %の減少となった。一方、スーパーは全ての商品区分で前年を下回ったため、同 5.1 %の減少となっている。

**乗用車新規登録台数(8月)**は 4,603 台となり、前年同月比で 1.6 %減少している。

内訳をみると、小型車、軽自動車ともに前年を上回ったものの、大型車、中型車が 12 か月連続で前年を下回っている。

### (2) 建設需要

**新設住宅着工戸数(7月)**は総戸数 1,216 戸となり、前年同月比で 16.1 %減少し、4 か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、持家、貸家、給与住宅、分譲住宅ともに前年を下回っている。

**公共工事請負金額(8月)**は総額約 243 億円となり、前年同月比で 35.6 %減少している。

内訳をみると、国、地方の機関ともに前年を下回っている。

**業務用建築物着工棟数(7月)**は 137 棟となり、前年同月比で 9.3 %減少している。

内訳をみると、サービス業では 2 か月連続で前年を上回ったものの、鉱工業用は 10 か月連続、商業用は 4 か月連続で前年を下回っている。

### (3) 生産活動

**鉱工業生産指数(7月)**は 106.6 となり、前年同月比で 11.2 %上昇し、4 か月連続で前年を上回っている。

**投資財生産指数(7月)**は 72.8 となり、前年同月比で 7.4 %低下している。

内訳をみると資本財、建設財ともに前年を下回っている。

**消費財生産指数(7月)**は 120.1 となり、前年同月比で 7.2 %上昇し、3 か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると耐久消費財は 18 か月振りに、非耐久消費財は 3 か月振りに前年を上回った。

**鉱工業出荷指数(7月)**は 125.0 となり、前年同月比で 16.4 %上昇し、6 か月連続で前年を上回っている。**鉱工業在庫指数(7月)**は 115.2 となり、前年同月比で 4.6 %低下している。

**大口電力使用量(7月)**は前年同月比で 3.2 %の増加となっている。**大口電力契約量(7月)**は前年同月比で 4.0 %の減少となり、9 か月連続で前年を下回っている。

### (4) 雇用・労働

**新規求人倍率(7月)**は 0.84 倍(季節調整値)となり、前月と同水準だった。

**有効求人倍率(7月)**は 0.46 倍(季節調整値)となり、前月比で 0.03 ポイント上昇した。

なお、有効求人数は 20,610 人(前年同月比 2.2 %)となり、8 か月振りに 2 万人台に達した。有効求職者数は 47,133 人(前年同月比 14.3 %)となり、依然として高水準にある。

**雇用保険受給者実人員(7月)**は 22,288 人となり、前年同月比で 17.1 %増加している。

**現金給与総額指数(名目)(7月)**は 105.2 となり、7 か月連続で前年同月を下回っている。

**所定外労働時間指数(7月)**は 79.2 となり、15 か月連続で前年同月を下回っている。

**常用雇用指数(7月)**は 96.8 となり、11 年 2 月以降、前年同月を下回る動きが続いている。

( 5 ) 物価

卸売物価指数(全国・8月)は94.4となり、前年同月比で0.9%の下落となっている。

消費者物価指数(福島県・8月)は98.4となり、前年同月比で0.8%の下落となっている。

( 6 ) 企業・金融

企業倒産(8月)は、件数は17件となり、前年同月比で50%減少している。負債総額は37億8,700万円となり前年同月比で65.3%減少している。

倒産件数を業種別にみると、建設関係と製造業がともに5件で最も多くなっている。また、理由別では販売不振が13件と大半を占めている。

金融機関預金残高(7月)は総額5兆6,225億円となり、前年同月比で1.8%減少し、16か月連続で前年を下回っている。一方、貸出残高は総額3兆7,155億円となり、前年同月比で5.9%減少し、6か月連続で前年を下回っている。

貸出約定平均金利(7月)は、2.257%となり、前月比で0.006ポイント低下し、3か月連続で前月を下回っている。

( 7 ) 中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値(8月)は44.9となり、前月に比べ1.3ポイント改善している。

業種別にみると、建設業、卸売業、小売業で前月より改善したものの、サービス業では5か月連続で悪化している。

## 2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H10年	286,403	232,485	75,399	4,093	17,590	1,198	604,522	264,407	2,253	85,072
11	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,011	226,326	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13	250,066	223,363	79,253	4,290	15,010	1,174	378,117	192,976	1,621	75,215
13年 2月	19,475	15,899	7,348	388	1,091	83	24,383	10,489	114	5,565
3	22,504	18,718	12,107	600	918	95	50,951	31,075	99	5,891
4	21,142	18,066	5,615	295	1,428	100	35,253	20,360	170	6,345
5	20,546	17,914	5,518	300	1,230	100	21,381	12,977	146	6,494
6	19,349	17,738	6,900	387	1,345	101	38,515	16,335	155	7,056
7	21,264	20,653	7,069	405	1,449	103	44,079	18,496	151	7,122
8	19,995	16,938	4,680	269	1,119	105	37,653	15,921	138	6,675
9	18,058	16,551	7,539	377	1,451	103	34,551	17,964	142	6,286
10	19,262	17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	19,395	18,640	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12	25,861	24,910	5,400	336	1,306	95	29,327	12,744	101	5,732
14年 1月	21,275	19,266	5,404	281	996	84	13,563	9,612	121	5,086
2	17,151	15,178	6,765	394	1,049	86	15,184	8,672	103	4,946
3	20,432	18,508	11,359	585	1,041	89	38,838	25,293	98	5,159
4	19,493	17,696	5,312	311	1,346	99	34,120	19,586	140	5,600
5	19,774	17,701	5,716	326	1,161	106	20,954	13,415	110	5,771
6	r 19,166	r 17,812	6,272	385	1,307	102	37,351	15,557	157	6,128
7	P 20,098	P 10,740	6,663	403	1,216	96	41,897	17,773	137	6,178
8			4,603	283			24,261	13,848		
	対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	9.7	4.4	8.6	8.9	8.5	13.6	22.9	11.7	10.7	17.0
11	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	13.0	7.5
13年 2月	2.6	5.0	2.5	0.2	18.0	5.9	13.1	16.0	24.5	8.5
3	3.4	2.9	1.8	0.7	19.1	1.4	3.8	15.9	27.2	5.4
4	4.2	3.6	2.2	0.9	7.6	7.2	68.0	4.7	19.7	6.5
5	5.3	3.2	0.1	2.1	0.4	0.2	35.2	23.5	0.0	4.3
6	2.3	1.9	4.8	0.9	14.8	10.5	13.1	7.1	1.9	8.0
7	2.4	3.1	2.0	7.3	6.3	1.4	4.1	4.7	20.5	7.9
8	3.5	3.2	1.5	3.6	17.3	1.1	19.6	4.1	3.5	8.2
9	3.4	0.7	0.3	2.3	11.2	2.9	1.3	9.6	7.2	9.0
10	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.5	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12	6.2	2.6	7.7	0.5	4.0	12.9	17.1	11.6	40.9	12.5
14年 1月	3.9	2.1	6.9	5.2	8.9	3.5	9.3	2.0	5.2	11.5
2	7.4	4.7	7.9	1.6	3.8	2.8	37.7	17.3	9.6	11.1
3	5.4	1.4	6.2	2.6	13.4	6.3	23.8	18.6	1.0	12.4
4	4.5	2.0	5.4	5.7	5.7	0.6	3.2	3.8	17.6	11.7
5	0.3	1.6	3.6	8.8	5.6	5.8	2.0	3.4	24.7	11.1
6	1.1	0.5	9.1	0.5	2.8	0.3	3.0	4.8	1.3	13.2
7	5.6	5.7	5.7	0.5	16.1	6.7	5.0	3.9	9.3	13.3
8			1.6	5.3			35.6	13.0		
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は店舗調整後		大型、中小型、軽乗用車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用 の計	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売協会		「月刊住宅着工統計」		「公共工事前払金保証統計」		「建設統計月報」	
出所	経済産業省		軽自動車協会		国土交通省		保証事業者協会		国土交通省	

rは訂正値、Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H10年	97.7	98.4	86.5	96.6	106.8	100.6	104.7	99.7	131.5	105.0
11	98.6	99.2	83.2	92.6	111.2	101.3	106.1	101.0	136.5	95.9
12	101.6	105.0	87.1	97.4	111.8	102.6	108.2	107.1	147.9	95.2
13	94.3	96.8	79.6	92.1	108.8	99.1	105.1	99.1	113.0	97.7
13年 2月	98.3	101.5	90.9	100.8	105.6	98.9	104.0	103.3	112.3	100.5
3	105.7	114.3	102.2	129.5	120.4	109.8	114.3	122.2	111.6	94.1
4	93.1	97.1	67.2	88.7	106.0	99.6	100.8	96.7	119.2	97.4
5	93.1	93.7	74.6	84.0	109.3	97.1	100.3	93.4	121.5	100.6
6	96.2	98.2	81.5	91.3	111.8	103.5	104.9	99.8	120.5	101.2
7	95.9	97.3	78.6	87.6	112.0	102.6	107.4	99.6	120.8	100.8
8	88.3	88.9	72.4	81.5	106.0	93.1	101.7	90.7	118.2	100.2
9	92.3	96.4	79.6	99.1	109.6	97.3	109.6	102.1	110.9	94.2
10	94.0	95.5	75.4	84.0	111.1	104.4	109.7	95.7	102.7	96.0
11	92.2	93.6	78.7	85.4	111.6	99.5	107.7	95.8	100.5	95.8
12	89.2	90.6	72.0	84.3	109.8	95.8	103.3	94.5	97.2	92.2
14年1月	85.0	84.3	68.8	77.9	92.0	84.4	95.7	85.3	89.8	95.3
2	91.3	89.8	75.5	82.6	98.3	94.1	104.3	92.5	101.5	95.1
3	100.6	103.1	90.3	110.9	107.9	101.8	115.0	112.0	102.4	86.7
4	96.1	91.2	61.6	75.0	110.1	95.8	109.7	92.9	103.3	87.0
5	97.3	91.8	66.3	74.7	107.8	93.9	112.0	93.6	104.2	89.2
6	99.3	95.8	r 72.1	82.6	107.2	98.2	117.4	97.8	109.1	89.0
7	P 106.6	101	P 72.8	85.8	P 120.1	103.7	P 125.0	102.8	P 115.2	89.9
8										
	対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	5.8	7.1	14.8	12.0	1.3	3.8	2.2	6.6	3.1	0.9
11	0.9	0.8	3.8	4.1	4.1	0.6	1.3	1.3	3.8	8.6
12	3.0	5.8	4.7	5.2	0.5	1.3	2.0	6.1	8.4	0.7
13	7.2	7.7	8.6	5.5	2.7	3.4	2.9	7.5	23.6	2.6
13年 2月	0.6	1.6	6.8	1.7	0.6	1.7	0.2	1.6	28.1	2.9
3	5.7	2.8	8.4	2.3	2.4	2.7	4.0	2.6	25.8	3.0
4	5.5	4.1	4.8	1.0	7.9	2.2	4.5	5.2	24.0	4.6
5	1.2	3.8	0.8	2.1	5.9	0.4	0.6	3.7	16.8	5.6
6	6.1	8.5	4.8	4.7	3.3	3.5	5.8	8.4	16.6	4.9
7	6.9	8.1	7.7	4.8	4.5	2.7	4.1	7.7	14.5	3.7
8	9.5	11.6	10.3	12.4	5.3	2.5	5.1	11.3	13.4	3.7
9	12.3	12.4	18.5	10.9	2.9	6.4	0.1	11.8	21.5	3.1
10	11.5	11.5	15.9	12.1	4.9	2.6	0.9	11.3	31.7	0.6
11	12.5	13.3	13.9	13.7	4.9	7.0	1.7	12.4	30.2	0.7
12	16.2	15.5	28.8	16.7	4.9	9.4	10.1	14.4	27.5	2.1
14年1月	9.1	11.3	15.6	12.2	0.6	3.4	1.2	10.3	25.5	3.7
2	7.1	11.5	16.9	18.1	6.9	4.9	0.3	10.5	9.6	5.4
3	4.8	9.8	11.6	14.4	10.4	7.3	0.6	8.3	8.2	7.9
4	3.2	6.1	8.3	15.4	3.9	3.8	8.8	3.9	13.3	10.7
5	4.5	2.0	11.1	11.1	1.4	3.3	11.7	0.2	14.2	11.3
6	3.2	2.4	11.5	9.5	4.1	5.1	11.9	2.0	9.5	12.1
7	11.2	3.8	7.4	2.1	7.2	1.1	16.4	3.2	4.6	10.8
8										
備考	原指数 平成7年 = 100									
資料	『鉱工業指数月報』福島県電子社会推進統計室									
出所	経済産業省									

rは訂正值、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働						
	11 大口電力使用量		12 大口電力 契約量	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全国	福島県	福島県	全国	福島県	全国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H10年	4,459,474	258,248	1,197,593	0.92	0.92	0.57	0.53
11	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.09	1.05	0.65	0.59
13	5,046,831	259,858	1,259,922	0.87	1.01	0.54	0.59
13年 2月	413,065	20,860	1,263,425	1.05	1.09	0.68	0.64
3	441,527	22,104	1,267,198	1.05	1.06	0.66	0.62
4	407,467	20,980	1,262,355	1.00	1.07	0.63	0.62
5	408,458	21,261	1,265,048	0.95	1.07	0.61	0.62
6	435,646	22,472	1,264,528	0.90	1.06	0.57	0.61
7	456,406	23,562	1,277,062	0.85	1.01	0.54	0.60
8	410,397	21,983	1,274,608	0.81	0.99	0.50	0.58
9	416,886	21,903	1,266,255	0.76	0.97	0.48	0.57
10	416,056	21,901	1,248,174	0.72	0.90	0.44	0.54
11	408,656	20,917	1,238,398	0.66	0.90	0.41	0.52
12	409,425	20,751	1,235,205	0.65	0.91	0.39	0.51
14年1月	393,276	19,838	1,233,051	0.73	0.85	0.39	0.51
2	396,846	19,774	1,230,761	0.79	0.88	0.40	0.50
3	416,952	21,031	1,229,369	0.76	0.94	0.41	0.51
4	414,574	20,609	1,228,924	0.73	0.90	0.42	0.52
5	413,388	21,117	1,230,732	0.77	0.95	0.40	0.53
6	430,514	22,151	1,234,668	0.84	0.96	0.43	0.53
7	471,051	23,657	1,226,431	0.84	0.89	0.46	0.54
8							
	対前年同期(月)変化率(%)			対前月(期)			
H10年	2.4	3.0	2.7	0.39	0.28	0.30	0.19
11	2.9	0.5	0.0	0.03	0.05	0.06	0.05
12	9.0	3.8	2.5	0.20	0.18	0.14	0.11
13	0.9	2.6	2.7	0.22	0.04	0.11	0.00
13年 2月	5.1	1.7	4.7	0.09	0.02	0.03	0.01
3	7.0	0.3	4.9	0.00	0.03	0.02	0.02
4	6.2	0.4	4.1	0.05	0.01	0.03	0.00
5	5.5	1.0	4.2	0.05	0.00	0.02	0.00
6	2.5	2.3	3.6	0.05	0.01	0.04	0.01
7	1.1	1.2	3.7	0.05	0.05	0.03	0.01
8	2.9	4.5	3.3	0.04	8.33	0.04	6.45
9	4.1	6.0	2.1	0.05	0.02	0.02	0.01
10	4.6	4.7	0.4	0.04	0.07	0.04	0.03
11	6.4	5.5	1.1	0.06	0.00	0.03	0.02
12	7.6	6.0	1.5	0.01	0.01	0.02	0.01
14年1月	7.0	6.3	1.9	0.08	0.06	0.00	0.00
2	3.9	5.2	2.6	0.06	0.03	0.01	0.01
3	5.6	4.9	3.0	0.03	0.06	0.01	0.01
4	1.7	1.8	2.6	0.03	0.04	0.01	0.01
5	1.2	0.7	2.7	0.04	0.05	0.02	0.01
6	1.2	1.4	2.4	0.07	0.01	0.03	0.00
7	3.2	0.4	4.0	0.00	0.07	0.03	0.01
8							
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力福島支店 電気事業連合会			「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部			

区分	15 有効求人人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
年月	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)		
H10年	19,279	1,265	33,982	2,395	16,244	1,021	101.4	100.7
11	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	98.3	99.4
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.0	100.0
13	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	100.7	98.9
13年 2月	24,233	1,633	34,344	2,442	15,326	993	83.4	79.9
3	25,543	1,774	36,448	2,593	15,117	973	90.1	85.5
4	23,918	1,706	40,697	2,810	15,656	984	83.4	82.2
5	23,165	1,545	41,924	2,761	17,635	1,090	82.3	80.7
6	20,950	1,457	41,193	2,638	17,419	1,073	142.8	136.7
7	21,067	1,453	41,231	2,580	19,033	1,138	108.7	121.8
8	20,477	1,477	40,924	2,553	19,271	1,167	91.9	87.1
9	20,643	1,515	41,381	2,545	19,150	1,125	82.8	80.1
10	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	83.8	80.5
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	82.9	83.2
12	17,386	1,310	42,994	2,546	20,521	1,112	190.2	182.2
14年1月	17,591	1,368	44,841	2,715	21,252	1,136	82.2	83.5
2	18,037	1,437	43,949	2,725	20,606	1,101	80.8	79.0
3	19,820	1,589	45,749	2,832	19,806	1,047	85.7	84.9
4	19,750	1,571	50,641	3,096	21,231	1,068	79.9	80.8
5	18,416	1,443	50,544	3,028	22,410	1,151	79.8	78.9
6	18,557	1,380	48,010	2,858	21,547	1,114	129.9	132.2
7	20,610	1,439	47,133	2,815	22,288	1,177	105.2	115.2
8								
対前年同期(月)変化率(%)								
H10年	22.4	15.3	19.4	15.6	21.5	16.8	3.1	1.9
11	3.5	4.6	8.2	5.6	7.1	5.1	3.1	1.3
12	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	1.7	0.6
13	6.2	4.1	12.2	3.6	10.8	4.0	0.7	1.1
13年 2月	17.0	19.9	1.9	2.3	7.4	4.4	2.1	0.4
3	13.0	14.7	0.2	0.7	4.2	2.2	3.8	0.3
4	6.3	13.7	4.1	1.8	1.9	0.4	0.4	0.0
5	4.8	12.1	7.7	2.8	6.4	7.4	2.0	0.1
6	5.6	6.0	9.4	2.2	5.0	2.0	3.3	0.9
7	7.0	4.2	13.6	4.1	14.8	2.1	4.9	0.5
8	16.0	1.1	14.6	3.9	13.1	9.8	0.9	2.0
9	20.7	4.8	17.5	4.6	21.1	6.6	1.3	1.2
10	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	0.8	1.2
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	1.8	1.3
12	29.0	13.6	33.2	11.3	35.6	11.2	2.0	3.6
14年1月	29.0	12.1	30.1	12.3	40.9	13.3	4.5	4.0
2	25.6	12.0	28.0	11.6	34.5	10.9	3.1	1.1
3	22.4	10.4	25.5	9.2	31.0	7.6	4.9	0.7
4	17.4	7.9	24.4	10.2	35.6	8.5	4.2	1.7
5	20.5	6.6	20.6	9.7	27.1	5.6	3.0	2.2
6	11.4	5.3	16.5	8.3	23.7	3.8	9.0	3.3
7	2.2	1.0	14.3	9.1	17.1	3.4	3.2	5.4
8								
備考							全産業5人以上 平成12年 = 100	
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部						「毎月勤労統計調査結果速報」福 島県、厚生労働省	



区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム労働者比率		22 卸売物価指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H10年	104.2	97.3	101.4	100.5	12.6	16.3	97.5	100.8	101.0	
11	92.2	95.8	100.5	100.2	15.8	19.5	96.1	100.5	100.7	
12	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	96.1	100.0	100.0	
13	94.3	96.3	97.6	99.8	15.7	21.0	95.3	99.3	99.3	
13年2月	101.1	99.3	97.7	99.3	14.7	21.0	95.7	99.8	99.5	
3	108.1	104.5	97.6	99.0	14.4	20.9	95.6	99.7	99.3	
4	104.9	101.5	98.0	99.9	14.9	20.6	95.5	99.6	99.5	
5	88.7	94.3	97.6	100.0	15.2	20.7	95.5	99.8	99.6	
6	89.6	94.4	97.6	100.2	15.1	20.7	95.4	99.2	99.3	
7	92.3	94.4	97.7	100.3	16.0	20.9	95.5	98.7	99.0	
8	86.2	91.5	97.4	100.1	16.9	21.1	95.4	99.2	99.4	
9	88.1	92.5	98.0	99.9	16.7	21.1	95.2	99.0	99.2	
10	90.9	94.6	97.7	99.9	16.6	21.0	94.8	99.2	99.2	
11	92.7	95.8	97.9	99.9	17.3	21.2	94.6	98.5	98.7	
12	92.6	96.8	97.3	99.9	16.4	21.5	94.6	98.5	98.6	
14年1月	83.3	89.9	96.7	99.2	15.7	21.8	94.4	98.5	98.4	
2	88.5	93.9	96.6	99.0	16.9	21.8	94.5	97.9	97.9	
3	94.8	99.0	95.6	98.6	16.6	21.8	94.4	98.0	98.1	
4	88.5	99.0	96.9	99.5	15.6	21.7	94.4	98.4	98.4	
5	86.5	91.9	96.9	99.5	15.6	21.8	94.4	98.7	98.7	
6	83.3	92.9	97.1	99.6	16.5	21.9	94.4	98.5	98.6	
7	79.2	94.9	96.8	99.6	17.6	22.0	94.4	98.2	98.2	
8							94.4	98.4	98.2	
	対前年同期(月)変化率(%)				対前月(期)		対前年同期(月)変化率(%)			
H10年	1.6	9.7	1.0	1.2	1.4	0.7	1.6	1.1	0.6	
11	11.5	1.5	0.9	0.3	3.2	3.2	1.5	0.3	0.3	
12	8.5	4.4	0.5	0.2	0.5	0.7	0.1	0.5	0.7	
13	5.7	3.7	2.4	0.2	0.3	0.8	0.9	0.7	0.7	
13年2月	3.1	1.8	2.1	0.1	1.1	0.0	0.4	0.1	0.3	
3	4.8	0.2	1.3	0.2	0.3	0.1	0.6	0.4	0.7	
4	1.9	2.2	2.7	0.2	0.5	0.3	0.7	0.7	0.7	
5	4.2	1.5	2.6	0.2	0.2	0.1	0.6	0.6	0.7	
6	5.1	2.4	2.7	0.2	0.1	0.0	0.7	1.0	0.8	
7	8.1	4.5	2.3	0.2	1.0	0.2	0.9	1.2	0.8	
8	14.0	4.6	2.7	0.2	10.5	0.2	1.1	0.9	0.7	
9	15.3	7.5	1.9	0.2	0.2	0.0	1.1	0.8	0.8	
10	12.4	7.3	2.3	0.1	0.1	0.1	1.3	0.7	0.8	
11	11.5	8.9	2.0	0.3	0.6	0.2	1.4	1.0	1.0	
12	10.5	8.9	2.2	0.3	0.8	0.3	1.5	1.3	1.2	
14年1月	13.6	6.5	0.6	0.4	0.7	0.3	1.5	1.6	1.4	
2	12.5	5.4	1.1	0.3	1.2	0.0	1.4	1.9	1.6	
3	12.3	5.3	2.0	0.4	0.3	0.0	1.3	1.7	1.2	
4	15.6	2.5	1.1	0.4	1.0	0.1	1.2	1.2	1.1	
5	2.5	2.5	0.7	0.5	0.0	0.1	1.2	1.1	0.9	
6	7.0	1.6	0.5	0.6	0.9	0.1	1.0	0.7	0.7	
7	14.2	0.5	0.9	0.7	1.1	0.1	1.2	0.5	0.8	
8							0.9	0.8	1.2	
備考	全産業5人以上 平成12年=100						(総平均) 平成7年=100	(総合) 平成12年=100		
資料	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県電子社会推進・統計室						「経済統計月報」	「福島県消費者物価指数」福島県		
出所	厚生労働省						日本銀行	総務省統計局		

区分 年月	企業・金融									
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利	
	福島県		全国		福島県		全国		福島県	全国
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)	
H10年	296	89,842	19,171	143,812	57,049	41,143	47,789	48,882	2.712	2.255
11	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13	289	214,959	19,441	162,130	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
13年 2月	17	11,363	1,448	11,153	57,970	39,985	47,723	45,701	2.442	2.092
3	22	4,597	1,703	23,668	57,158	40,315	47,686	45,697	2.454	2.047
4	29	18,249	1,631	10,480	58,158	40,687	48,758	45,006	2.355	2.017
5	20	12,516	1,724	10,215	57,420	40,038	48,489	44,559	2.335	1.990
6	22	5,345	1,563	6,907	57,979	39,861	48,237	44,729	2.322	1.950
7	30	14,668	1,567	7,470	57,231	39,464	47,888	44,543	2.340	1.936
8	34	10,922	1,612	7,355	57,102	39,333	47,748	44,400	2.330	1.925
9	23	6,238	1,568	30,013	57,484	39,559	48,079	45,056	2.330	1.896
10	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543	48,207	44,320	2.268	1.898
12	19	3,074	1,505	15,641	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14年1月	13	2,393	1,620	10,673	56,221	38,870	48,514	44,303	2.298	1.878
2	23	11,833	1,712	12,714	56,240	38,686	48,958	44,251	2.298	1.875
3	13	4,017	1,788	20,411	56,464	38,552	50,287	44,061	2.281	1.877
4	27	12,724	1,641	12,765	56,860	37,048	52,156	43,486	2.300	1.879
5	20	7,047	1,696	10,846	56,572	36,624	50,477	43,151	2.274	1.881
6	25	5,290	1,415	7,032	56,956	36,985			2.263	1.868
7	17	3,634	1,814	12,035	56,225	37,155			2.257	1.872
8	17	3,787	1,562	10,592						
	対前年同期(月)変化率(%)								対前月(期)	
H10年	37.0	126.0	19.4	5.8	1.5	0.5	0.7	0.9	0.126	0.112
11	31.8	117.9	23.4	77.0	1.2	3.7	1.9	4.1	0.060	0.155
12	27.2	67.3	1.9	32.4	2.0	0.1	0.9	1.0	0.146	0.016
13	12.5	235.3	0.0	0.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.244	0.236
13年 2月	21.4	524.0	0.3	7.6	2.1	0.1	0.2	1.2	0.067	0.014
3	29.4	62.4	3.8	265.9	0.6	0.9	1.0	1.4	0.012	0.045
4	11.5	109.6	4.4	10.8	0.0	2.5	0.4	1.6	0.099	0.030
5	42.9	508.8	12.8	39.1	1.1	3.6	1.5	1.5	0.020	0.027
6	37.5	81.2	0.2	63.2	1.9	3.0	2.4	1.3	0.013	0.040
7	66.7	287.7	3.1	82.5	2.4	1.1	1.7	2.0	0.018	0.014
8	30.8	16.2	5.4	46.6	2.5	0.5	1.1	2.2	0.010	0.011
9	64.3	272.4	4.4	287.7	1.3	0.1	0.7	2.1	0.000	0.029
10	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	0.043	0.002
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5	1.0	2.8	0.019	0.000
12	52.5	58.1	2.9	88.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.006	0.018
14年1月	48.0	98.0	19.3	10.1	2.7	0.0	1.4	3.4	0.036	0.002
2	35.3	4.1	18.2	14.0	3.0	3.2	2.6	3.2	0.000	0.003
3	40.9	12.6	5.0	13.8	1.2	4.4	5.5	3.6	0.017	0.002
4	6.9	30.3	0.6	21.8	2.2	8.9	7.0	3.4	0.019	0.002
5	0.0	43.7	1.6	6.2	1.5	8.5	4.1	3.2	0.026	0.002
6	13.6	1.0	9.5	1.8	1.8	7.2	4.7	3.5	0.011	0.013
7	43.3	75.2	15.8	61.1	1.8	5.9			0.006	0.004
8	50.0	65.3	3.1	44.0						
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース	
資料	「福島県内企業倒産集計」帝国データバンク福島支店				県、国ともオフショア勘定を含む。					
出所	帝国データバンク				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「経済統計月報」日本銀行					

区分	27 中小企業業況判断DI						市場		
	福島県						28 株式		29 円相場
	年月	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	株価	出来高
東証株式 (第1部)								東証株式 (第1部)	
							(円)	(100万株)	(円/米ドル)
H10年	-	-	-	-	-	-	15,359.83	121,595	130.90
11	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53
13年2月	38.0	40.1	53.7	24.1	48.1	15.8	13,266.27	13,561	116.04
3	43.3	48.7	68.9	44.3	38.0	14.3	12,708.47	19,202	121.12
4	45.5	43.1	72.0	43.8	49.4	28.3	13,411.84	20,053	123.83
5	48.3	47.5	61.5	46.0	58.0	32.0	13,975.55	18,178	121.93
6	54.2	54.4	69.6	52.3	63.5	31.7	12,974.89	17,466	122.15
7	54.2	58.6	54.0	49.2	62.9	36.4	12,151.11	14,093	124.68
8	57.8	60.4	70.6	51.6	59.6	44.3	11,576.21	17,063	121.61
9	61.0	64.3	73.2	60.6	56.8	46.4	9,996.83	16,003	118.98
10	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36
14年1月	64.5	66.1	65.3	53.0	75.9	56.6	10,300.79	14,641	132.66
2	61.7	60.6	68.6	57.3	68.1	56.1	9,981.65	16,456	133.52
3	51.0	46.5	62.3	56.1	55.4	46.8	11,448.80	20,601	131.20
4	50.5	46.6	70.8	52.1	50.6	47.2	11,384.49	17,470	131.07
5	50.5	44.6	70.7	53.9	51.1	47.8	11,709.62	20,000	126.48
6	51.6	44.6	58.7	58.0	63.1	47.9	10,965.88	17,395	123.60
7	46.2	36.0	62.2	53.8	53.8	50.6	10,352.27	18,060	118.07
8	44.9	36.1	58.1	50.8	50.0	52.8	9,751.20	15,775	119.01
	対前月						対前月(期)		
H10年	-	-	-	-	-	-	3,005.34	16,062	9.98
11	-	-	-	-	-	-	1,428.68	19,605	16.99
12	-	-	-	-	-	-	372.26	28,400	6.14
13	-	-	-	-	-	-	5,058.40	29,933	13.76
13年2月	2.7	7.9	0.5	22.8	7.5	16.9	454.68	1,343	1.06
3	5.3	8.6	15.2	20.2	10.1	1.5	557.80	5,641	5.08
4	2.2	5.6	3.1	0.5	11.4	14.0	703.37	851	2.71
5	2.8	4.4	10.5	2.2	8.6	3.7	563.71	1,875	1.90
6	5.9	6.9	8.1	6.3	5.5	0.3	1,000.66	712	0.22
7	0.0	4.2	15.6	3.1	0.6	4.7	823.78	3,373	2.53
8	3.6	1.8	16.6	2.4	3.3	7.9	574.90	2,970	3.07
9	3.2	3.9	2.6	9.0	2.8	2.1	1,579.38	1,060	2.63
10	3.2	0.8	4.6	2.3	13.0	11.3	442.07	1,269	2.30
11	0.3	4.4	4.9	6.7	9.8	1.2	72.32	844	1.03
12	1.3	0.8	14.3	10.1	4.5	5.1	15.02	1,568	5.05
14年1月	0.7	2.6	6.1	8.7	11.4	5.0	195.41	3,355	5.30
2	2.8	5.5	3.3	4.3	7.8	0.5	319.14	1,815	0.86
3	10.7	14.1	6.3	1.2	12.7	9.3	1,467.15	4,145	2.32
4	0.5	0.1	8.5	4.0	4.8	0.4	64.31	3,131	0.13
5	0.0	2.0	0.1	1.8	0.5	0.6	325.13	2,530	4.59
6	1.1	0.0	12.0	4.1	12.0	0.1	743.74	2,605	2.88
7	5.4	8.6	3.5	4.2	9.3	2.7	613.61	665	5.53
8	1.3	0.1	4.1	3.0	3.8	2.2	601.07	2,285	0.94
備考	前年同期(月)比で「良い」、「悪い」社数構成比(各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場
資料 出所	福島県産業振興センター						日本経済新聞社	東京証券取引所	日本銀行

### 3 景気動向指数(福島県)

#### 概括

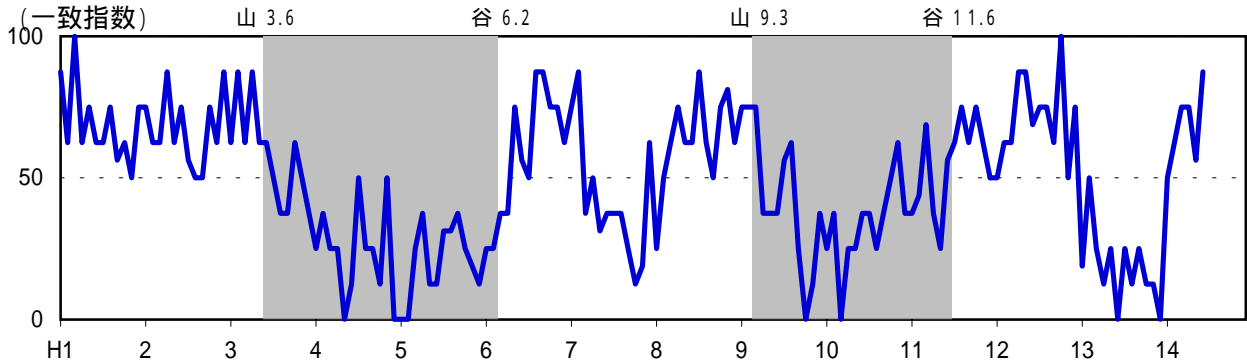
6月の景気動向指数は、先行指数33.3%、一致指数87.5%、遅行指数83.3%となった。

先行指数は、2か月振りに50%を下回った。

一致指数は、5か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、2か月振りに50%を上回った。

#### 景気動向指数(DI)グラフ



DI(Diffusion Index) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。

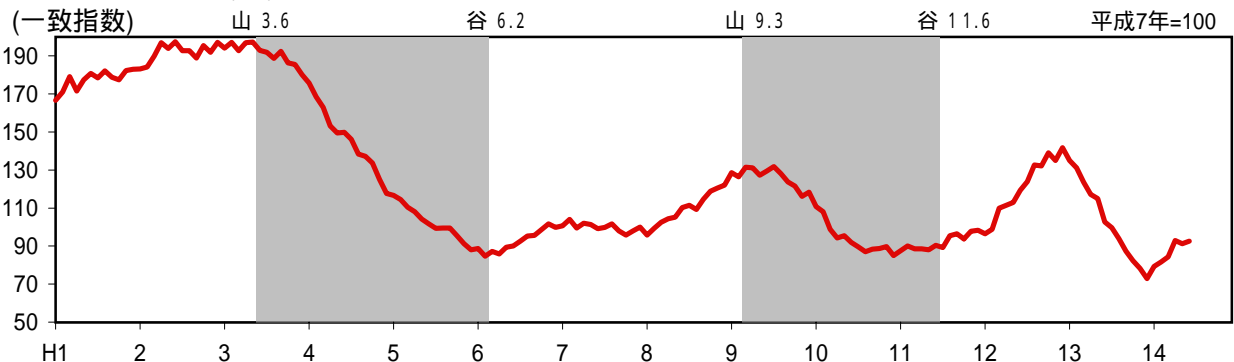
おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張期、下回っていれば景気後退期と判断される。

#### DI表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
13年2月	33.3	50.0	42.9	0.0	9.1	57.1
3	38.9	25.0	42.9	8.3	9.1	42.9
4	33.3	12.5	28.6	41.7	18.2	28.6
5	33.3	25.0	14.3	58.3	27.3	28.6
6	22.2	0.0	28.6	16.7	18.2	28.6
7	44.4	25.0	42.9	29.2	9.1	71.4
8	33.3	12.5	28.6	25.0	0.0	42.9
9	22.2	25.0	28.6	16.7	9.1	28.6
10	11.1	12.5	14.3	0.0	9.1	28.6
11	27.8	12.5	42.9	0.0	18.2	14.3
12	22.2	0.0	14.3	33.3	27.3	28.6
14年1月	66.7	50.0	14.3	58.3	45.5	14.3
2	44.4	62.5	14.3	58.3	54.5	14.3
3	55.6	75.0	28.6	83.3	68.2	28.6
4	38.9	75.0	71.4	P 77.3	P 80.0	P 50.0
5	77.8	56.3	42.9	P 90.9	P 100.0	P 33.3
6	33.3	87.5	83.3	P 72.7	P 80.0	P 50.0
7				P 66.7	P 88.9	P 50.0
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標
資料	県・電子社会推進・統計室「福島県景気動向指数」			rは訂正值、Pは速報値		
出所	国・内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

#### 参考 景気総合指数(CI)グラフ



CI(Composite index) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

一般に、一致指数が上昇しているときが景気拡張期、下降しているときが景気後退期である。

**製 造 業**

味噌業界の大手が40億の負債で民事再生法申請。過去の栄光は露と消える。経済はますますの悪化なのか。消費者の嗜好の変化が早いのか、食文化にも異変が起こっている。【食料品】

業界の景気は悪いが、当社では販売先のニーズにより、少量化色装を進めて販売先が増加しつつあり、売上高が上昇に転じている。【酒造】

季節的要因が大きいので3か月先閑散期に入る。【縫製】

受注がきても単価が異常なくらい安く提示される物件ばかりで大変な苦勞する。【木材・木製品】

銀行の対応が更に厳しくなってきたり、大きな不安要素となっている。【木材・木製品】

国産材売れ行き不振。【木材・木製品】

建築土木従事者が最も多いにも拘わらず、国の抑圧行政が反映しているように思える。【木材・木製品】

H13年度上期は、磚子の需要が極めて悪かったことから、前年同月と比べると比較的良好であるが、H14年度下期は悪化が予想される。【窯業・土石】  
自社・業界共に最悪の受注減、売上低下。自社9月より週20時間に就業時間短縮する。【窯業・土石】

開店休業です。注文ゼロに近し。【鉄鋼・非鉄】

いつになったら景気が良くなるのか、教えて欲しい。【鉄鋼・非鉄】

価格競争激化しております。仕事があっても単価低下。当分この状態が続くものと思われる。【一般機械】

現在は短納期で集中。このところ2~3か月は残業の連続である。しかし先行きは不透明。【電気機器】

自社開発に力を入れ2年間やってきてPRしているが、思うように注文が来ない。【電気機器】

高次元での教育が要る。【電気機器】  
県は最賃法の値下げを実施して欲しい。【電気機器】

新製品発売に伴い、一時的に極めて多忙である。この反動はクリスマス商戦が終わるとやってくると思うので、今の人員不足は派遣社員で賄うつもりである。【精密機器】

競争激化に伴い販売単価低下。需要は狭いため、新用途を探す努力。【プラスチック】

**建 設 業**

規制強化と公共工事減少で大変厳しい時代である。【土木】

仕事量が半分しかないので人員も半分にしなければ成り立たない。【土木】

公社公団の改革廃止民営化は結構なことであるが国民が望んでいるのは単にそれだけではない。税収が上がらないと言って公共工事を抑制することではない。この際民間並の痛みを分かたすべきである。【建築】

工事が大規模な物件が多く中規模的な業者には廻る物件が限られている。なるべく横割の見積が望ましい。【建築】

**卸 売 業**

会津若松を中心と考えた場合商売は中止と考えざるを得ない。【衣服】

先月までの反動で8月は若干、良化であった。【衣服】

各金融機関の融資状況が厳しくなっている。大口の得意先の支払い状況が悪くなっている。【飲食料】

残留農薬の問題(一時的であって欲しい)。【青果物】

業況、売上高とも5%までは行かないが長期的に悪化している。【鮮魚】

環境悪化から商品使用サイクルが長くなってきている。【機械器具】

**小 売 業**

ライバル社の退去により6月は客数が10%増加した。自助の努力、顧客識別式カードの導入、酒の直販の実施あつての相乗効果であると信ずる。これに依存せず次なる努力目標を策定し、確実に実行し不況時代適応型のスーパーを創造していきたい。【中小スーパー】

アルバイト・パート採用を控え人件費の削減した。【中小スーパー】

今まで経験したことのない位、販売単価の低下と共に需要の変化にて厳しい日々である。食品業界品質問題ばかりでなく我々の業界の品質も偽装品等を試買テストをお願いしたい。【衣料】

消費税を製品・商品化した時点での蔵出し税に改革する。【衣料】

客の老齢化・若者の需要の変化、売上減少、資金繰りの悪化で苦痛の毎日です。【飲食料】

暑さにより夏物商品が安かった。修理件数が増加した。【家電品】

公共事業減少のため前年同期と比べて受注悪化。【自動車販売】

食料品に対する不法行為業者が多く農産物、食肉類には需要の低下が予想される。【大規模店】

**サ ー ビ ス 業**

売上が伸びたとしても売掛の場合回収が遅く、資金繰りが難しい状態。【観光旅館】

間近になって発注が多く当月に入って売上を伸ばしている。【観光旅館】

会津観光客の減少に困った。しかし頑張っている。【観光旅館】

経済先行き不透明。入荷台数減少。売上マイナス。週40時間による稼働日数の影響大なり。【自動車整備】

仕入単価、整備点検、人件費の見通しで何とか採算を取っている。景気が上向きにならないと荷物の動きも悪いので景気を早く良くして欲しい。【運送】

### 食品製造業

#### (1) 豆腐油揚

大変暑い日が続き冷や奴の売れ行きが良かった。特に今夏で目立ったのは、お稲荷用の油揚げも例年になく売れた点である。いなり寿司が見直されたのか、暑いせいなのか。だが、アメリカが天候不順のため大豆が最近になく値上がりし、このため収益はその割ではなかった。

#### (2) パン

厳しかった暑い夏も、お盆を境に朝晩の涼風が秋の近さを感じさせるようになった。しかし暑さで弱った胃袋の回復にはまだ時間がかかりそうである。和菓子と洋菓子の兼業店を除いては中元贈答品の恩恵も少なく、業況は依然として低迷したままで推移している。

#### (3) 味噌醤油

味噌・醤油ともに8月の動きはあまり良くなく、厳しい状況が続いた。そうした中、味噌メーカーでも比較的生産量の多い工場が倒産し、業界にショックが広がった。

市場においては味噌の出荷は伸びず醤油の出荷数量の低下に加えて安値傾向はさらに悪化している現状にある。それに加え、消費者の安全・安心への要望は残留農薬問題でさらに強くなったようである。また、JAS法の表示問題をはじめとし、醤油の改正JASに基づく新体制への移行問題など中小メーカーにとっても不安は益々大きくなってきている。業界総ぐるみで何とか良い方向へ向かうため日々最大の努力を図っている状況である。

#### (4) 乾麺

天候に恵まれ、前年同期比で売上げ増となった。月の中盤は比較的順調であったが、後半は季節切り替えにより操業が煩雑で生産性が悪かった。

主導権は流通側にあり、製造側は売れ残れば返品される弱者の立場である。しかし今夏は残暑が続いたこともあって、前年比値引き返品率が50%となり天を仰いでいる。

### 繊維・同製品

#### (5) ニット

この暑さのため秋冬物の追加受注が例年より遅れている。現況の様子が続けば、期中の受注が減少するおそれが生じる。

### 木材・木製品製造業

#### (6) 製材業

(外材輸入) 国内需要は低調に推移しているものの、欧州材、米加製材の供給が減少、輸入価格は9月以降強気配になることから各組員とも売り腰を強めている。

### 出版・印刷

#### (7) 印刷

御中元商戦が終わり、盆明け受注が思わしくない。さらにメーカー、卸商より9月末から製紙価格を10~15%程度値上げするとの通知があった。業界としてはこの値上げ分を販売価格に転嫁することが出来ない現状である。

### 窯業・土石製品製造業

#### (8) コンクリート製品

需要の低下に加え、取引条件(手形支払・支払期日の長期化等)の悪化が、資金繰りへの悪化に伝播してきている。

#### (9) 砕石

(いわき地区) 組合が中心になり8月1日からの砕石単価値上げ(値戻し)を建設業者各社に要請した。この結果が9月になって出て来ると思われる。

#### (10) 生コン

民需・官公需ともに低調である。

### 鉄鋼・金属・一般機械製造業

#### (11) 各種プラント機器

当プラント設備関連業界は、引き合い件数の減少

に加え受注競争が益々激化しており、収益悪化傾向が続いている。特に、民間設備投資に抑制傾向が強まり、来年度の予算編成も不透明という状況にある。

(12) 電子工業

前月とあまり変わらない状況である。

(13) 精密機器

受注価格の値下げが一層進みつつある。

### 卸売業

(14) 卸売業

(県中地区) 残暑の影響で夏物は多少売れたが、秋物がほとんどさばけなかった。消費マインドは相変わらず冷え込んでいる。

(県南地区) 景況は悪化の傾向を辿っている。資金繰りが悪化している。各金融機関とも取り立てに走っており、貸し渋りどころではない現況である。

(15) 再生資源

通年ではお盆休み前に工場等から整理・換金のスクラップが多く発生するが、今年は全く静かであった。後半に入っても市中発生は全般的に低下傾向が続いている。価格については鉄くず及び古紙は保合い、銅・アルミ等の非鉄は弱保合いとなっている。

いま業界では自動車リサイクル法への対応が大きな課題となっている。

(16) 肥料卸

夏肥の売上が6月、7月と好調であり、8月も引き続き好調となった。しかしながら、相対的に需要が増加しているわけではなく、一部のメーカーの占有率が高くなっているだけのことで、業界全体としては不況感はぬぐえない。

### 小売業

(17) 食肉

食肉全体の消費が安定した。ただ牛肉の消費の増加に伴って供給不足が発生し、価格が上昇した。

(18) 米穀

夏場を迎え、一般家庭用並びに業務用米飯提供店ともども需要は全体的に減退傾向にある。早場の新米も市場に出始めたが消費需要の反応はにぶく、業界全体の景況は悪い。

### 商店街

(19) 福島市：中心商店街における個人消費は7月に引き続き低調であり、春頃より更に悪化している。

郡山市：月3、4日はうねめまつりが開催され、大町商店街も「うねめで笑・show・商」として協賛しまずまずの成果を上げた。

当組合加盟店舗のホームページ立ち上げの作業を開始した。

### サービス業

(20) 美容業

美容界の新業種に、新たに女性顔ソリ(ビューティ・シェーピング)の導入が検討されている。全国各地にて盛んに講習会が開催されている。この新業種が定着してくれることを期待している。

(21) 旅館業

(土湯温泉)低価格化が鮮明になってきている。

### 建設業

(22) 建設業

(県一円)平成14年度の前期も残り少ないが、公共工事削減の影響で組合員各社の受注量は前年度比で30%以上の減少となっている。組合員の中では公共工事を一件も取っていない業者もいる。

(県南地区)土木、建築ともめぼしい受注はない。

(23) 内装工事

明るい話題もなく、業界は沈滞ムードである。

(24) 管工事

給水、排水設備申請数が、前月比、前年同月比ともに減少となった。(福島市)

### 運輸業

(26) トラック運送

(県北地区)業況の好転は見られない。

(27) ハイヤータクシー

お盆期の利用は例年通り少なかった。

8月5日の「タクシーの日」には東西JR駅前でPRを実施した。

## 参考

### 1 「福島県金融経済概況」

平成14年9月3日 日本銀行福島支店

(景気は下げ止まりから、緩やかながら持ち直しに転じつつある)

県内景気は、増勢は鈍化しているが、生産が回復しているほか、労働需給も徐々に改善しており、下げ止まりから緩やかながら持ち直しに転じつつある。

すなわち、生産水準は、情報通信・電子部品関連企業を中心に海外景気の持ち直しや一部デジタル機器の需要が好調に推移していることから、全体として持ち直してきている。もっとも、在庫積み増しの一巡もあって増勢は鈍化している。

雇用情勢については、生産回復の動きを受けて、求人が増加し、労働需給は徐々に改善傾向にある。

一方、設備投資は、投資額を一段と圧縮する動きは弱まっているが、先行きの需要動向が不透明であることなどから前年を下回っている。また、公共投資は減少基調にあるほか、住宅投資も低調に推移している。

この間、個人消費は、消費態度には変化の兆しがみられるものの、全体としてはなお力強さに欠ける状況が続いている。

### 2 「月例経済報告」

平成14年9月18日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、環境は厳しさを増している。

- ・雇用情勢は、一部に改善への動きがみられるものの、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい。
- ・個人消費は、横ばいで推移するなかで、一部に底固さもみられる。
- ・企業収益は横ばいとなっており、設備投資は下げ止まりの兆しがみられる。
- ・輸出は増加している。生産は持ち直しの動きが緩やかになっている。

先行きについては、景気は持ち直しに向かうことが期待されるが、アメリカ経済等への先行き懸念や我が国の株価の下落など、環境は厳しさを増しており、我が国の最終需要が下押しされる懸念が強まりつつある。

(政策の基本的態度)

政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針 2002」を早期に具体化する中で、「金融システム改革」、「税制改革」をはじめとした構造改革の取組を加速し、デフレ克服を進める。

また、デフレ克服に向け、政府・日本銀行は引き続き一体となって強力かつ総合的な取組を行う。



## 利用の手引き

### 1 はじめに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和60年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供してきました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきましたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成6年4月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 2 しくみ

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省	有効求人人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数 所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	福島労働局職業安定部 厚生労働省	
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会			
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省			県電子社会推進・統計室 厚生労働省
	公共工事請負金額	保証事業会社協会			
	業務用建築物着工棟数	国土交通省			
生産活動	鉱工業生産指数	県電子社会推進・統計室 経済産業省			物価
	投資財生産指数		消費物価指数（総合）	県電子社会推進・統計室 総務省	
	消費財生産指数		企業・金融	企業倒産件数・負債総額	帝国データバンク
	鉱工業出荷指数			金融機関預貸残高	日本銀行福島支店 日本銀行
	鉱工業在庫指数		貸出約定平均金利	中小企業業況判断DI	県産業振興センター
	大口電力使用量	東北電力福島支店 電気事業連合会	市場		株式
	大口電力契約量			円相場	日本銀行
雇用・労働	新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省			
	有効求人倍率				